

授業科目

英語基礎強化 (英文法) [今井 理恵]

担当教員名 今井 理恵	対象学年	2・3・4	対象学科	全学科
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	◎

授業の概要

英文法を学ぶための従来の学習方法は実際のコミュニケーション場面と切り離して、文法規則をドリル練習することでした。しかし、この授業では、実際の英語使用という観点から文法学習を捉え、実生活を反映した対話または短いパッセージを通して英文法を学びます。各課の文法事項がどの程度身につけているかを確認するために文法事項の知識・理解を活用する課題を達成することで文法事項の習得を図ります。

授業の目的

英語による円滑なコミュニケーションを行うために必要となる語句や文構造、文法事項などの知識・理解を深め、それを実際のコミュニケーションの場面において活用できるようにするため。

学習目標

1. 既習の文法事項がどの程度身につけているかを対話課題や読解課題を通して確認する。
2. 文法事項の定着を図るため、繰り返し実際のコミュニケーション場面における課題を遂行する。
3. ポートフォリオを作成し、学習の軌跡を残すことで自己評価しながら、自分の能力・適性や興味・関心に応じた個別学習の機会を授業内外で拡大する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	Unit:1 I commute by train (1)	Dialog,Comprehension Questions,Grammar Points	今井 理恵
2	Unit 1: I commute by train (2)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
3	Unit 2: What are you going to do this weekend? (1)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵
4	Unit 2: What are you going to do this weekend? (1)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
5	Unit 3: Have you ever Volunteered? (1)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵
6	Unit 3: Have you ever Volunteered? (2)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
7	Unit 4: Is there a bank near here? (1)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵
8	まとめ (1)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
9	Unit 4: Is there a bank near here? (1)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵
10	Unit 5:Could I join your class? (1)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
11	Unit 5:Could I join your class? (2)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵
12	Unit 6: You should apply for the program (1)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
13	Unit 6:You should apply for the program (2)	Dialog,Comprehension Questions,Grammar Points	今井 理恵
14	Unit 7:What do the plan include? (1)	Reading,Comprehension Questions	今井 理恵
15	まとめ (2)	Dialog,Comprehension Questions	今井 理恵 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	Say It Now !	Tomoko Takada, Dian H. Nagatomo	金星堂	2017年	1,800円 + 税	
参考書						

その他の資料	パフォーマンスワークシート、 ポートフォリオ					授業時に適宜配布する。
--------	---------------------------	--	--	--	--	-------------

評価方法

- 1.中間テスト・期末テスト：筆記により、知識・理解を確認する。（40）
- 2.パフォーマンス評価：実際に習得した文法の知識を使って、課題を遂行できるか確かめる。（30）
- 3.課題の提出：実際に仕上げたパフォーマンス作品（ライティングの英語による作文・レポート、スピーキングの音声や映像など）のできばえを判定する。（20）
- 4.ポートフォリオの提出：自分の学習の軌跡について、自己評価するとともに、評価者（担当教員）に伝える。（10）

履修上の留意点

- ・毎回課す文法課題については、授業にてその都度〆切を示す。そのため上記評価方法に対応するには毎時間の授業出席が大前提となる。さらに、上記2においては、付け焼刃で行うことは不可能であり、学習者本人が取り組まなければならないため、授業出席に重点を置く意識が求められる。
- ・その他は、授業時に示す。

オフィスアワー・連絡先

J棟 403研究室
rie-imai@nuhw.ac.jp